

大人の 社会 見学

鹿屋の地で育まれた
名品・名産・名所などの
よかもんをご紹介します

(株)サクラクレパス 鹿児島工場



吾平町麓2834-1

☎58-6066



ナビゲーター

(株)サクラクレパス
鹿児島工場
取締役社長
くきやま もとなり
久木山 元成 さん



今回は、昭和46年2月に旧吾平町の誘致企業第1号として進出された、(株)サクラクレパス鹿児島工場にお伺いしました。

文具・描画材料の総合メーカーとして有名な(株)サクラクレパス(本社/大阪市)のグループ会社である鹿児島工場は、湯遊ランドあいらの南側に位置し、約12,000平方メートルの敷地に、第1〜第6工場までがあります。

工場へ出迎えて下さったのは、吾平町出身の久木山元成社



長。ご多忙中にも関わらず、取材に快く対応いただきました。

ここでは、全国のサクラクレパス工場で製造される筆記具(ボールペン、マーカーペン)の約8割(年間8千万本)を生産しており、年間売上高は約17億円。従業員は96人(男/15人、女/81人)。全員、地元と隣の町から雇用しており、地元と密着しつつ地域社会の発展のために貢献する企業を目指しています。

工場には、マーカーペンやボールペンなど、種類に応じた製造ラインがあるほか、検査、

運搬、倉庫、インキ製造の作業場も整備してあります。

また、働いている従業員一人ひとりが専門技師としての誇りを持ち、良い物を作るという責任を持ちながら、作業に取り組んでいます。

今年設立45年目を迎え、順調に見える鹿児島工場も、経営合理化の波にさらされ、存続が危うい時期もありました。しかし、地元吾平に工場を残そう！との思いを共有する関係者の努力で危機を回避。今では第6工場まで増設されると同時に機械化も進め、最高品質の製品開発・製造を行いながら、更なる躍進を続けています。

地域とともに歩み続ける(株)サクラクレパス鹿児島工場。

皆さんも、お店で商品を見かけた時は、手に取ってみて社員の皆さんの思いを肌で感じてみてはいかがでしょうか。